

開催事例③

文理探究イノベーションプログラム 探究学習支援

本プログラムの テーマ・目的

15年後の地域課題を予想し、解決策を考えよう!

本プログラムは、高校生が地域の課題を解決するシナリオを考え、地域の方々の前でグループプレゼンテーションを行う、実践型のプログラムです。2025年度はメタバースを通して大学生が高校生にアドバイスを送り、プレゼン作成の練習を経て三重大学で本番プレゼンを行いました。

開催日程	種別	会場	高校生	大学生	
2025年4月	同期接続	メタバース	大学生プレゼンを聴く	自己紹介 地域について調べたことをプレゼン	
2025年5月	非同期接続		オンデマンド学習&プレゼン作成 掲示板で大学生に質問	—	
	非同期接続		—	高校生に掲示板で回答	
2025年6月	同期接続		プレゼン練習1 相互コメント記入	—	プレゼンを聴き、コメントシートに記入 メタバースでインプレッション
	非同期接続		プレゼン作成 掲示板で大学生に質問	—	—
	非同期接続		—	高校生に掲示板で回答	—
2025年7月	同期接続	—	プレゼン練習2 相互コメント記入	プレゼンを聴き、コメントシートに記入 メタバースでインプレッション	
	対面	三重大学	本番プレゼン	質疑参加	

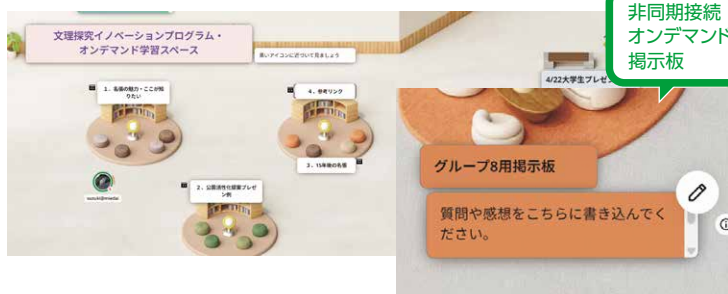
メタバース有造館で高校生と大学生が交流

【オンデマンド学習、質問・相談、プレゼン練習】

メタバース有造館の活用により、大学生が遠隔の高校に訪問せずにオンラインで高校生にアドバイスを送ります。同期接続と非同期接続を組み合わせることで、状況に応じて柔軟な交流が可能です。

■メタバース有造館

オンデマンド学習に必要なスライド・参考情報をメタバース内に設置（アバターを動かして探索）
質問や相談したいことは掲示板を介して大学生が回答



非同期接続
オンデマンド学習と
掲示板



同期接続の様子
プレゼン練習



大学生がグループの
ブースにアバターを
動かしてインプレッション

地域関係者・大学生の前でプレゼン

最終日は三重大学にて高校生、先生、地域関係者、大学生や大学関係者が集まり
プレゼン発表を行いました。

■三重大学の見学・プレゼン準備

- ・高校生が大学を訪問し、施設見学を行う
- ・プレゼンの最終準備を行う



施設見学

■グループプレゼンテーション

- ・グループでまとめたシナリオを地域の関係者（自治体等）に提案する
- グループ内で協力しながらまとめた提案シナリオを、当日見学の地域関係者（自治体等）の方々に向けて、グループごとにプレゼンテーション（1件:5分発表+2分質疑）を行います。

■リフレクション・講評

- ・学んだことを振り返り、お互いに伝え合う

地域関係者からのコメントのフィードバックとともに、本プログラムで学んだことを振り返り、お互いに伝え合うことで、新たな気づきや幅広い視野が得られます。



発表



参加した高校生の感想

資料作りに詰まったりしたのですが、その際に大学生からのアドバイスがとても助かりました。

大学生の皆さんと交流し、沢山アドバイスを貰えていいプレゼンができたと思います。とても充実し、楽しいプロジェクトでした!

離れていてもすぐに意見を交換できたりと、効率的であり、話すのが苦手な人でも頑張ることが出来るので、良いと思った。